

モチノキ科 モチノキ属

イヌツゲ (犬黄楊)

Ilex crenata Thunb. var. *crenata*

自生環境

山林、岩場 など

原産地

日本在来

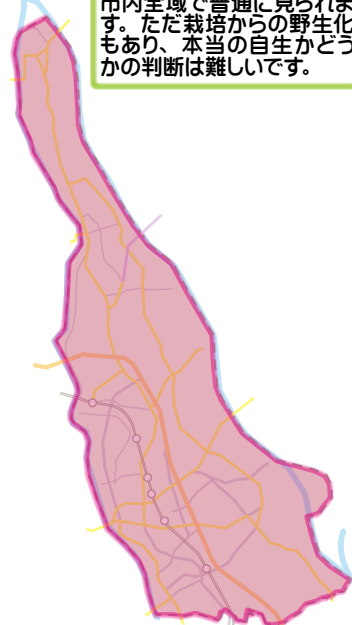
生育を脅かす要因

(今のところ特になし)

市内に分布するものは、真の自生かどうかははっきりしません。庭木として栽培され、鳥さんがあちこちにタネを運ぶため、栽培からの野生化も相当にあると考えられます。

市内の分布状況

市内全域で普通に見られます。ただ栽培からの野生化もあり、本当の自生かどうかの判断は難しいです。



特徴

- ☆ 名前にツゲとあり、枝葉の雰囲気もどことなく似ていますが、ツゲ科のツゲとはまったくの別物です。山地の岩場などに自生していますが、庭園にも広く栽培されています。野生株の樹高は 5m ほどですが、刈りこみによって自在に調整可能で、盆栽にすることもできます。
- ☆ 雌雄別株で、いずれも6～7月頃に薄い緑色の小さな花を咲かせます。雌株は花後に直径 5mm ほどの丸い果実ができ、秋になると真っ黒に熟します。鳥さんが果実を食べてタネを運ぶため、いたるところで野生化しています。
- ☆ 古くから庭木の定番で、さまざまな栽培品種が知られています。そのひとつマメツゲは、ぷっくりとした光沢のある葉をつけます。また新芽が黄色く輝くキンメツゲのほか、斑入りの葉をつける品種などもあります。

刈りこんでいろんな樹形に

イヌツゲは芽吹く力がとても強く、刈りこみによく耐えます。しかも刈りこめば刈りこむほど、細かく枝分かれするようになり、樹形を整えやすくなります。生垣に最適で、まめに刈りこむことで、ブロック塀のように見事な「緑の壁」をつくることも可能です。またこの性質を活かし、動物などいろんなかたちの樹形をつくる「トピアリー」という楽しみかたもあります。



わぴちゃんねる 千葉県野田市の植物を動画で紹介!

<https://www.youtube.com/channel/UCJvrXBJegnWATWd-UZsNzCA>

